

JaSST '11北海道 テスト設計ワークショップ 成果物考察

By JaSST北海道実行委員



紹介



ワークショップの参加者に「事前にテスト設計してきて～」と宿題を出したところ、さまざまな設計書でてきました。

それから「テスト設計」というものにどんな情報が乗せられるか、という傾向をざっくりと分析してみました。

(経験者向け)

テスト設計 ワークショップ

テスト設計の経験がある技術者向けのワークショップです。事前にテスト設計を行い、その結果を持ち寄ってグループ議論していただきます。あなたの現場ノウハウを是非ご披露ください。

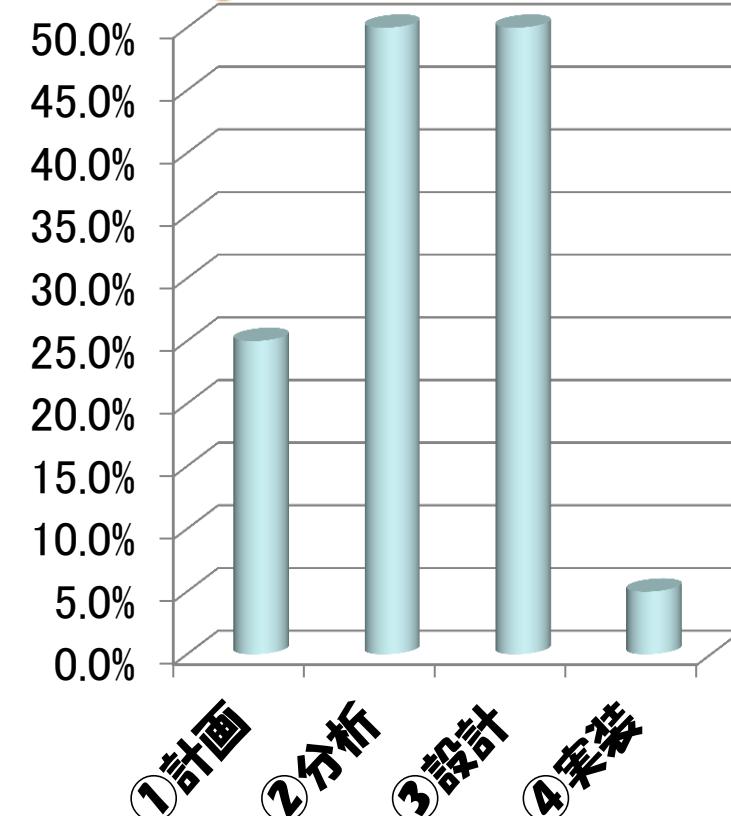
(お題)

モバイル端末アプリケーション 要求仕様書
『なまらそろばん』

多数の方が分析と設計にあたる情報を記載。

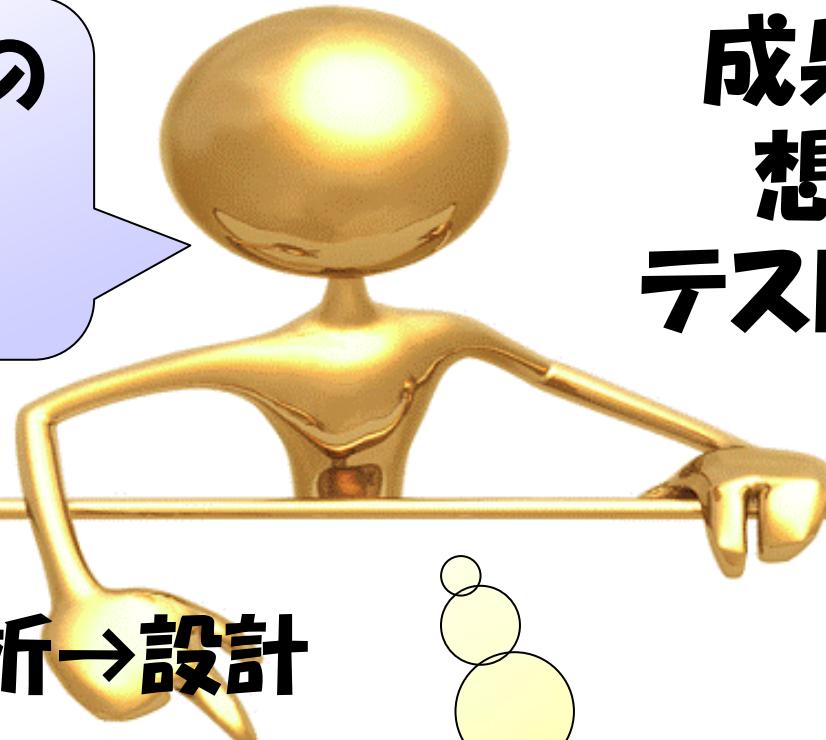
「テスト設計」という行為による成果物

- ① テストをどのように行うかという計画情報 約25%
- ② テストを設計するための分析情報 約50%
- ③ テストケースを作成するための設計情報 約50%
- ④ テストを実施するための詳細情報 約5%



成果物から 想像する テストプロセス

③の分析と設計の
パターンがもっと
も多い



①計画→分析→設計

②計画→設計

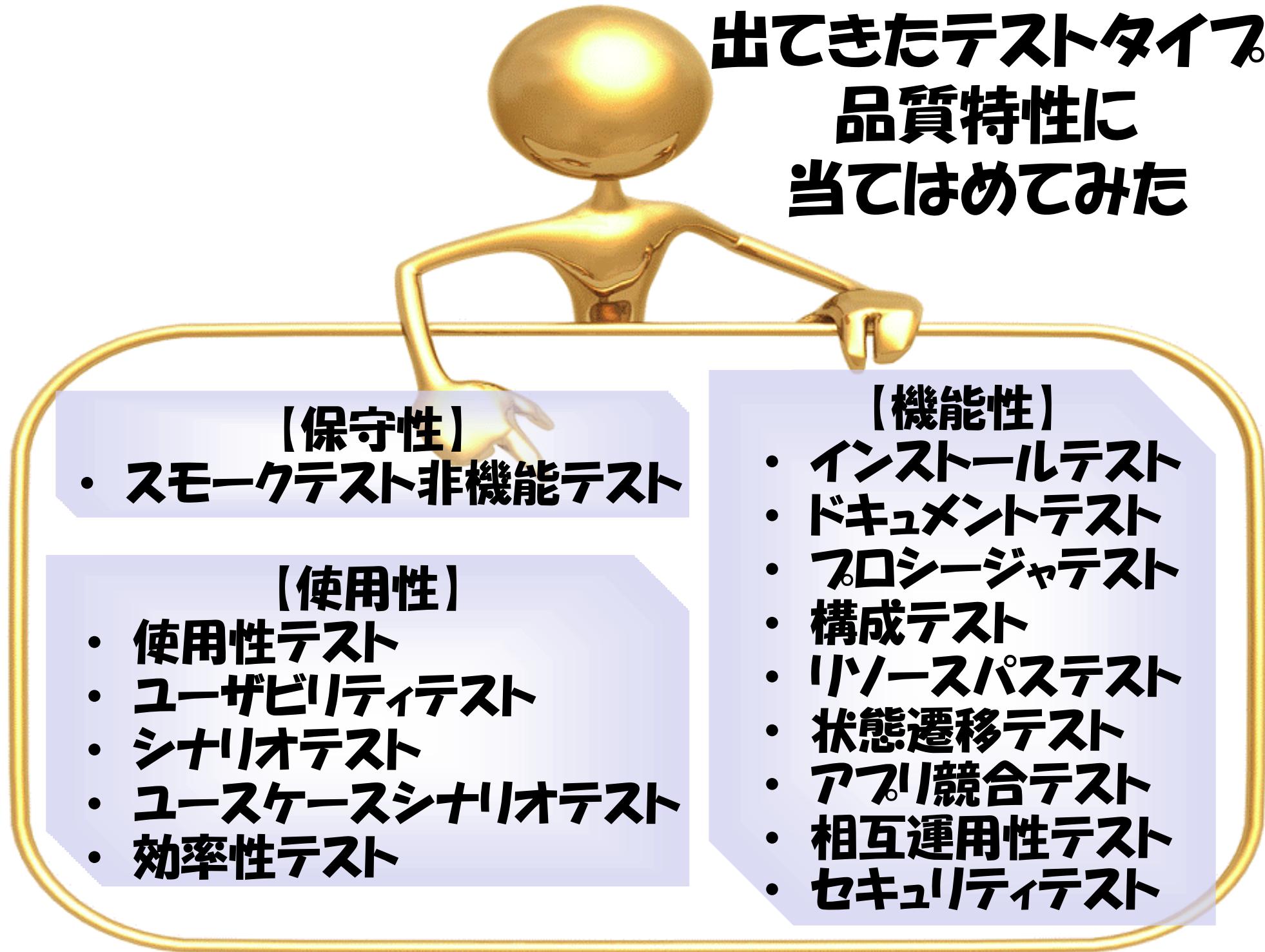
③分析→設計

④設計

⑤実装

- 想定していた「計画」情報を与えてたら、結果ももっと変わったかもしれない。
- 「設計てきて」とお願いしていたので、不要な情報は省かれてるかもしれない。
- 経験年数による影響もあるかもしれない。
(情報がないため分析できず。)

出てきたテストタイプ 品質特性に 当てはめてみた



出てきたテストタイプ 品質特性に 当てはめてみた

(移植性)

- 移植性テスト
- 両立性テスト
- 互換性テスト
- ローカライズ
- 設置性テスト

(信頼性)

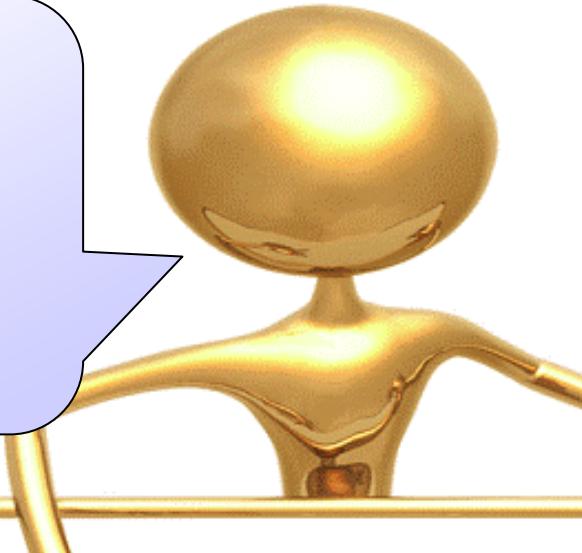
- 運用障害テスト
- 障害対応性テスト
- 意地悪テスト
- 探索的テスト

(効率性)

- 性能テスト
- ロードテスト
- パフォーマンステスト
- ストレステスト
- ボリュームテスト
- ストレージテスト
- 負荷テスト
- 高頻度／繰り返しテスト
- ロングランテスト
- 連続稼働テスト

使われた技法 と行程

- ベスト3
- 1.マインドマップ
 - 2.マトリクス図法
 - 3.状態遷移



(計画)

- ・ ゆもつよマトリクス

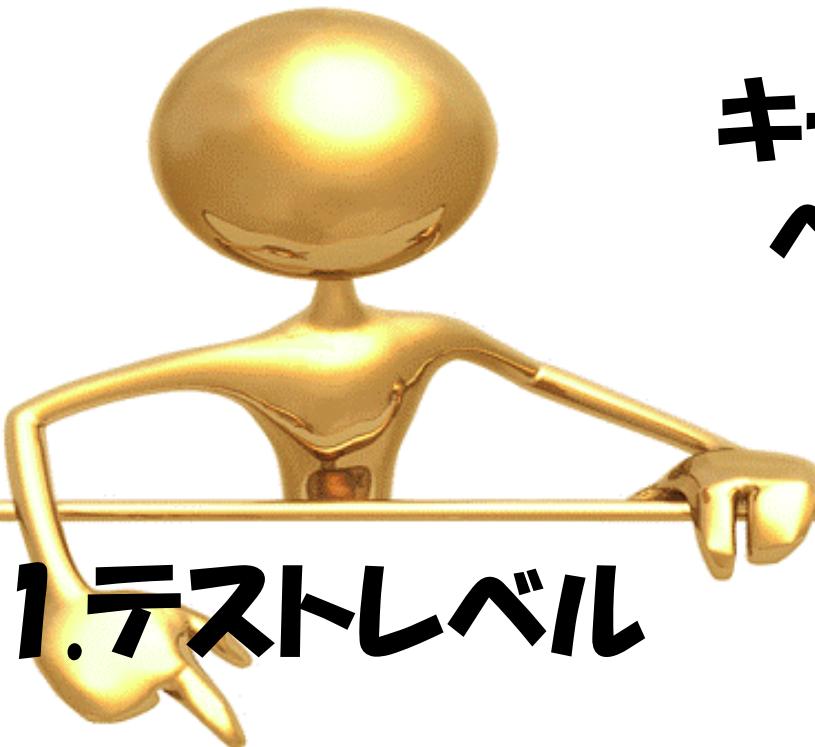
(分析)

- ・ マトリクス図法
- ・ マインドマップ
- ・ 三色ボールペン
- ・ スープカレー
- ・ 状態遷移
- ・ ドメイン分析
- ・ ラルフチャート

(設計)

- ・ マトリクス図法
- ・ マインドマップ
- ・ 同値分割
- ・ 境界値分析
- ・ デシジョンテーブル
- ・ パスカバレッジ
- ・ チェックリスト
- ・ ペアワイズ

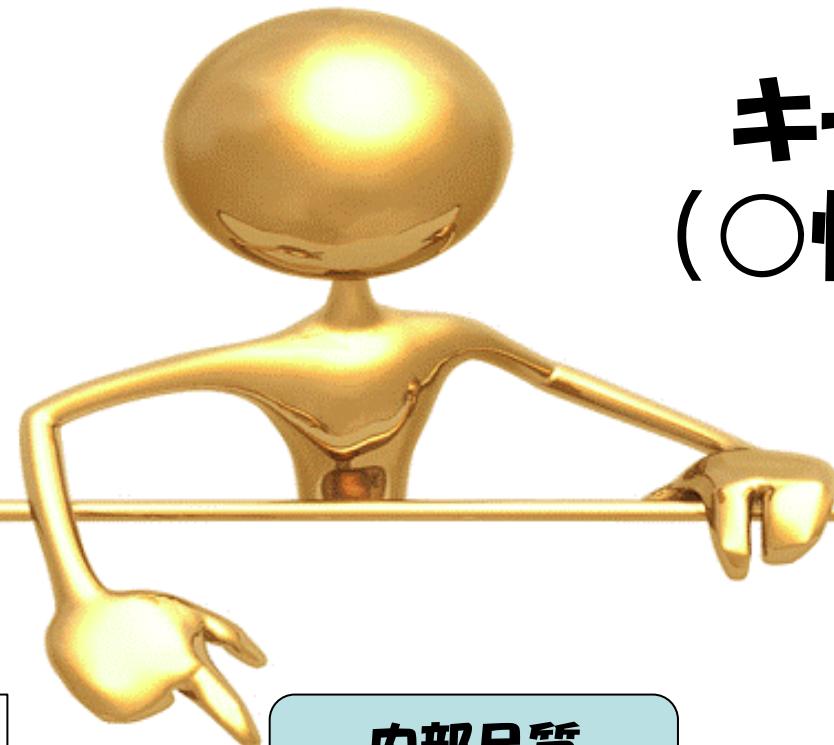
※マトリクス図法
マトリクスを使った分析
※マインドマップ
マインドマップを使った
分析や整理



キーワード ベスト5

1. テストレベル
2. テストの目的
3. テストタイプ
4. テストカテゴリ
5. テスト観点

キーワード (○性、○系)



利用時の
品質

有効性
生産性
安全性
満足性

内部品質
及び外部品質

使用性
信頼性
効率性
保守性
移植性
機能性

機能系

負荷系

環境系

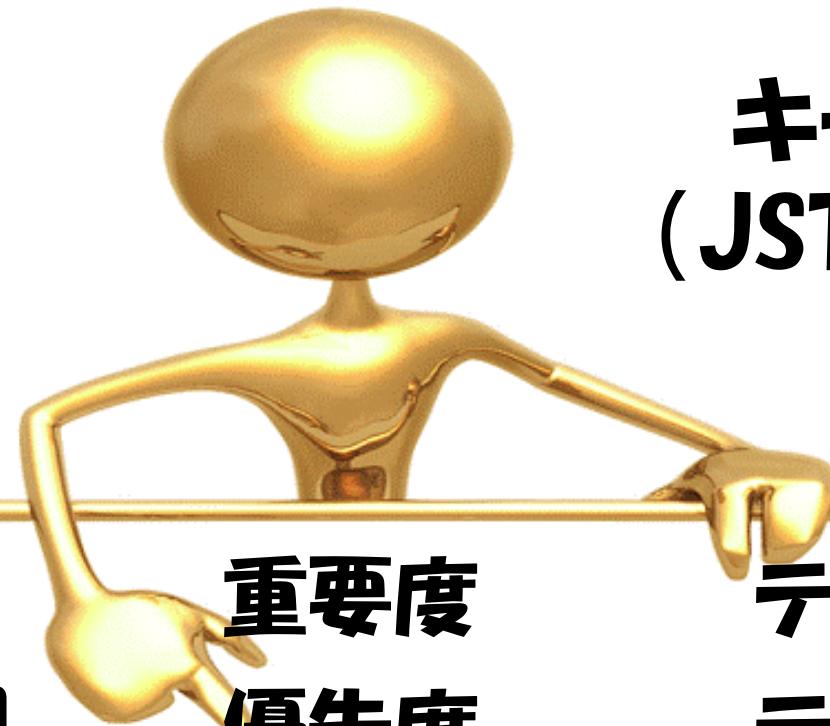
評価系

業務系

異常系

正常系

キーワード (JSTQB用語)



テスト観点
テストの目的
テスト中止基準
テスト開始基準
テスト終了基準
テスト技法
ブラックボックステスト

重要度
優先度
リスク
エラー推測
状態遷移
ユースケース

テストレベル
テストタイプ
テストベース
テストウェア
テストアイテム
テストオラクル
テスト条件

キーワード その他



テスト方針
テスト要求分析
テストカテゴリ
テストバスケット
テストフレーム
テストアーキテクチャ
テストアーキテクチャ分析

テストの厚み
保守
環境
品質目標
PFD

アクター
想定ユーザ
ペルソナ
5W1H
重み
工数、予算
保守